

課題解決のための授業及び取組紹介

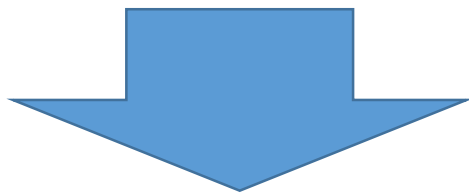
英語プロジェクトリーダー

菊池市立旭志中学校 米田 祐貴 教諭

課題解決に向けた 本年度の取組について

英語が「好き」「わかる」「できた」と 児童が実感できる授業づくり

コミュニケーションを行う目的や場面などを設定した
言語活動の充実と基礎的・基本的事項の定着を目指して



- ①言語活動の充実
- ②基礎的・基本的事項の定着を目指して

授業づくり省察シートについて

ア **指導と評価の一体化**を図る授業のために
(CAN-DOリストの作成及び活用)

- | | | |
|---|---|-------------|
| ① | 学年の学習到達目標を踏まえて、年間指導計画を設定し、単元の目標及び評価規準を適切に設定しているか | 年間計画 |
| ② | 単元を通した学習課題を達成した子供の姿を生徒と共有し、単元を通して生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう手立てを図っているか | 単元計画 |
| ③ | 単元の目標を達成した生徒の姿を具体的にイメージ（見える化）し、生徒ができるようになった適切な時期に、適切な方法で記録に残す評価を計画し、実施しているか | 単元計画 |
| ④ | 学年の学習到達目標を達成できたか適切に見取るため、各単元とは別に、内容のまとめりごとに、適切な時期にパフォーマンステストを実施しているか | 年間計画 |

授業づくり省察シートについて

イ 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせる言語活動のために

※中学校外国語科における言語活動：「実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う活動」

授業内容

① 言語活動には、目的や場面・状況などを明確にした次の3つの要素が満たされているか

- 1) 「伝え合う必然性があるか」
- 2) 「相手意識をもって取り組むことができるか」
- 3) 「授業を実際のコミュニケーションの場面に近づけているか」

言語活動の内容

② 指導は言語活動に取り組みせながら、内容面（目的や場面、状況に応じた内容になっているか。）、言語面（正確な語順・文法等を使用しているか。）の2点から適宜行っているか

基礎・基本の定着

言語活動の内容

③ 一人一人が「何ができるようになったのか」を明らかにし、自らの学びを振り返る時間を確保し、家庭学習及び次時への見通しを持たせ、見取りまで行っているか。

基礎・基本の定着

④ 基礎的・基本的事項の確実な定着を図る手立てを行い見届けまで確実にしているか

- 1) 単語や基本文の定着状況を把握し、見取りまで行っているか
- 2) 個に応じた手立てを行っているか
- 3) 定期テストでは国や県の評価問題等を参考にし、文脈を伴った「知識・技能」の問題や初見の英文を用いた「思考・判断・表現」の評価問題を取り入れているか

基礎・基本の定着

ウ R5英語授業づくりプロジェクトの目標

- ① 英語が「好き」「わかる」「できた」と児童が実感できるための授業づくりを意識しているか

米田先生の授業3つのポイント

①言語活動の充実

実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う活動

導入	5分	1 Warming-up ①前時の復習 ②Small Talk テーマ: What do you want to do?	○元気よく行き、英語学習への雰囲気を作る。 ○Small Talkでは本時のトピックについてペアでやり取りする。
展開	40分	【めあて】Yen先生と「自分がしたいこと」について伝え合うために「自分がしたいこと」について、クラスの誰とでも30秒以上会話を続けることができる。 ① 教師同士のデモンストレーションを通して、やりとりのヒントをつかむ。 ② 活動1 キーワードや会話のつなげ方を意識しつつ、テーマについてペアで伝え合う。 ③ 活動2 中間発表、全てのペアがみんなの前で即興的なやり取りを披露する。 ④ 活動3 ペアを変えながら、即興的なやり取りをする。	○教師のデモンストレーションを見ることで、やりとりのヒントをつかみ、次の活動へとつなげる。 ○必要に応じて大まかな活動の流れや主要な点を書いたメモを用いても良いこととする。 ○ペアで考える時間や、全体で考える時間を設け、課題を解決していく。 ○中間発表では、友達の良い表現などを参考にするように促す。ミスをしやすい箇所や、ポイントを全体で確認する。 【具体の評価規準】「話すこと[やり取り]」(イ) 【思】(行動観察)

Small Talkの指導過程

ポイントのまとめ

① 教師と児童のやり取り



② 児童と児童のやり取り



③ 指導



④ 児童と児童のやり取り

【相手を変えて】

相手を変えて、複数回

- ・話題の提供
 - ・使わせたい英語を先生が使って対話
 - 出だしの疑問文
 - 対話の継続の英語（反応、関連質問）
- ◎楽しく伝え合う

- ・既習をみんなで想起
- ・「使わせたい英語」は確認

米田先生の授業3つのポイント

② 基礎・基本の定着（中間指導）

【めあて】Yen先生と「自分がしたいこと」について伝え合うために「自分がしたいこと」について、クラスの誰とでも30秒以上会話を続けることができる。

① 教師同士のデモンストレーションを通して、やりとりのヒントをつかむ。

○教師のデモンストレーションを見ることで、やりとりのヒントをつかみ、次の活動へとつなげる。

② 活動1
キーワードや会話のつなげ方を意識しつつ、テーマについてペアで伝え合う。

○必要に応じて大まかな活動の流れや主要な点を書いたメモを用いても良いこととする。

○ペアで考える時間や、全体で考える時間を設け、課題を解決していく。

③ 活動2
中間発表、全てのペアがみんなの前で即興的なやり取りを披露する。

○中間発表では、友達の良い表現などを参考にするように促す。ミスをしやすい箇所や、ポイントを全体で確認する。

④ 活動3
ペアを変えながら、即興的なやり取りをする。

【具体の評価規準】「話すこと[やり取り]」（イ）

【思】（行動観察）

展開

40分

《学習活動（例）》

① **【言語活動 1】**

自分の紹介したい人物についてやり取りを行う

まずやってみる

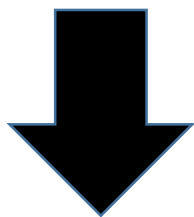


② **【中間指導】**

三人称・単数・現在形や既習事項を使ってやり取りしているペアを紹介し、全体で確認する

よく表現できているペア = 全体で紹介

まちがいなど = 全体で共有



③ **【言語活動 2】** 言語活動 1 をもう 1 回やってみる

言語活動 1 より指導を通してよくなったか

米田先生の授業3つのポイント

③基礎・基本の定着（繰り返し）

		<p>【めあて】Yen先生と「自分がしたいこと」について伝え合うために「自分がしたいこと」について、クラスの誰とでも30秒以上会話を続けることができる。</p>	
		<p>① 教師同士のデモンストレーションを通して、やりとりのヒントをつかむ。</p> <p>② 活動1 キーワードや会話のつなげ方を意識しつつ、テーマについてペアで伝え合う。</p> <p>③ 活動2 中間発表、全てのペアがみんなの前で即興的なやり取りを披露する。</p> <p>④ 活動3 ペアを変えながら、即興的なやり取りをする。</p>	<p>○教師のデモンストレーションを見ることで、やりとりのヒントをつかみ、次の活動へとつなげる。</p> <p>○必要に応じて大まかな活動の流れや主要な点を書いたメモを用いても良いこととする。</p> <p>○ペアで考える時間や、全体で考える時間を設け、課題を解決していく。</p> <p>○中間発表では、友達の良い表現などを参考にするように促す。ミスをしやすい箇所や、ポイントを全体で確認する。</p> <p>【具体の評価規準】「話すこと[やり取り]」（イ） 【思】（行動観察）</p>

(4) 班別協議

①授業を行う上で
今一番課題となっていることを書いてみましょう
(別紙1)

②授業省察シートのどれにあたりますか
(例) ア①

※どれにも当てはまらない場合はその他



(4) 班別協議

③班で課題を共有しましょう。

④これまでの取組や本日の授業などから、
アイデアや情報を共有しましょう。



英語授業づくりプロジェクト（管内等研修）

○第2回の管内等研修で班別協議の際に使用します。

○完成させてご持参ください

【第1回管内等研修】

学校名

作成者

課題

本年度の取組

【第2回管内等研修】

学校名

作成者

第1回管内等研修後の取組紹介（写真等も掲載可）

今の課題は???

主体的に学習
に取り組む態
度の評価は？

家庭学習や
パフォーマンス
テストの評価を
詳しく知りたい！

Small Talkについ
て知りたい

単元計画を作成す
るにあたっての
ゴールの設定は？



言語活動について
知りたい



平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に関する

中学校英語指導事例集

★ **映像資料**と**指導資料**2つの資料で解説！

映像資料

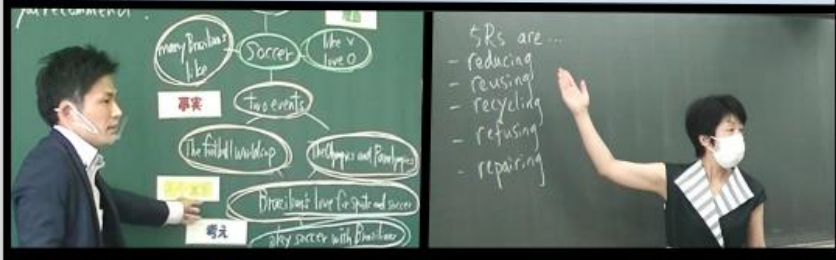


★ 調査問題の**分析結果**と**課題**を
学力調査官が解説！

指導資料



★ 汎用性のある**学習過程**の紹介！



映像資料

- 1. 調査問題の分析結果と課題**
実際の解答を振り返りながら課題を分析
- 2. 課題を解決するための学習過程**
汎用性をもった学習過程の紹介
- 3. 学習過程に沿った指導事例**
学習過程に沿った指導事例を実際の授業映像を交えて紹介

指導資料

- 1. 平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の結果から調査問題の概要と結果について解説**
- 2. 本事例のポイント**
調査結果から明らかになった課題を解決するための学習過程を紹介
- 3. 本事例で扱う単元について**
学習過程に沿った指導計画の紹介
- 4. 本事例における指導の工夫等**
実際の活動やワークシートなどを紹介しながら指導の工夫等の解説



事例1 第1学年
「語や文法事項等を正しく用いて表現する」



事例2 第3学年
「聞いて把握した内容について適切に応じる」



事例3 第2学年
「テーマについて考えを整理し、まとまりのある文章を書く」



事例4 第3学年
「質問をしたり答えたりしながらやり取りする」



映像資料と指導資料をセットでご覧いただくことをおすすめします！
授業研究や研修会等でもご活用ください！



国立教育政策研究所教育課程研究センター

● 4 事例

各事例 15分から20分程度の映像資料です。

事例 1

第2時
文法事項を理解する



事例1 「語や文法事項等を正しく用いて表現する」

事例 2

第6時
自分の考えを述べる



I always refuse plastic bags and plastic straws at a convenience store.

事例2 「聞いて把握した内容について適切に応じる」

事例 3

第1時
ALTにインタビューする



Do they like going shopping?

事例3 「テーマについて考えを整理し、まとまりのある文章を書く」

事例 4

第5時
やり取りを繰り返す



What do you know about Okinawa's food?と質問して、ALTが沖縄の食べ物についてどれだけ知っているのか確認しています。

事例4 「質問をしたり答えたりしながらやり取りする」

3 単元の指導計画（全5時間）

【学習過程】

1. コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを把握し、学習の見通しをもつ

2. 情報を収集し、整理する

3. 内容と構成の検討を行い、表現する

時間	ねらい（■）、主な言語活動等（丸数字）
1 (本時)	<p>■単元の目標を理解する。</p> <p>■ [A] と [B] の二つの場所を比較し、海外から初めて日本に来る ALT の家族にどちらを「おすすめスポット」として紹介したいか自分の考えを書く。</p> <p>①海外から初めて日本に来る ALT の家族のために、Our Hot Spot Guide を作成することを確認する。</p> <p>②ALT の家族のニーズに合った場所を紹介するために、ALT にインタビューをして情報を収集する。</p> <p>③集めた情報をワークシートに整理する。</p> <p>④整理した情報を基に、ペアで互いの考えをやり取りする。</p> <p>⑤テーマについて自分の考えを書く。(Our Hot Spot Guide ①)</p> <p>⑥⑤で自分の考えを書いたときの視点を全体で共有する。</p>
2	<p>■海外から初めて日本に来る ALT の家族に紹介したい「おすすめスポット」について、教科書を参考に、自分の考えを書く。</p> <p>①前時に書いた文章を読み合い、目的に合った内容になっているか検討する。</p> <p>②教科書本文を参考に、構成や表現を見直す。</p> <p>③前時で取り上げたものとは別の「おすすめスポット」を紹介するために、ワークシートに情報を整理する。</p> <p>④整理した情報を基に、ペアで互いの考えをやり取りする。</p> <p>⑤テーマについて自分の考えを書く。(Our Hot Spot Guide ②)</p>
3	<p>■前時までに書いた文章の改善点に気づき、表現を改善</p>



主体的に学習
に取り組む
態度の
評価は？

外国語科 事例5

キーワード 「主体的に学習に取り組む態度」の評価

単元名

全単元に共通

内容のまとめり

全領域に共通

1 「主体的に学習に取り組む態度」の評価に関する基本的な考え方

第2編の【「内容のまとめり（五つの領域）ごとの評価規準」を作成する際の観点ごとの留意点】において、「主体的に学習に取り組む態度」の留意点として以下の4点を示した。

- ①「主体的に学習に取り組む態度」は、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている状況进行评估する。
- ②具体的には、「話すこと [やり取り]」、「話すこと [発表]」、「書くこと」は、日常的話題や社会的な話題などについて、目的や場面、状況などなどに応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話したり書いたりして表現したり伝えあったりしようとしている状況进行评估する。
- ③「聞くこと」、「読むこと」は、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、

「指導と評価の一体化」のための
学習評価に関する参考資料

中学校

外国語

令和2年3月

文部科学省
国立教育政策研究所
NIEP
教育課程研究センター



1 「主体的に学習に取り組む態度」の評価に関する基本的な考え方

第2編の【「内容のまとめり（五つの領域）ごとの評価規準」を作成する際の観点ごとの留意点】において、「主体的に学習に取り組む態度」の留意点として以下の4点を示した。

- ①「主体的に学習に取り組む態度」は、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている状況进行评估する。
- ②具体的には、「話すこと [やり取り]」、「話すこと [発表]」、「書くこと」は、日常的な話題や社会的な話題などについて、目的や場面、状況などなどに応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話したり書いたりして表現したり伝えあったりしようとしている状況进行评估する。
- ③「聞くこと」、「読むこと」は、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて話されたり書かれたりする文章を聞いたり読んだりして、必要な情報や概要、要点を捉えようとしている状況进行评估する。
- ④上記の側面と併せて、「言語活動への取組に関して見通しを立てたり振り返ったり」して自らの学習を自覚的に捉えている状況についても、特定の領域・単元だけではなく、年間を通じて評価する。

テストを行った場合、以下のように評価することが考えられる。

【指示文】

英語の授業で、初めて会う ALT の先生に、自分のことをよく分かってもらえるよう、何を伝えたらよいかを考えて自己紹介してください。また、ALT の先生からの質問にできる限り詳しく答えてください。

Student A :

発話された英語は誤りが多かった（「知識・技能」＝「c」）。発話内容については、興味や関心のある事柄についてやり取りすることができておらず（「思考・判断・表現」＝「c」）、やり取りしようとする態度もみられなかった（「主体的に学習に取り組む態度」＝「c」）。

知識・技能	c
思考・判断・表現	c
主体的に学習に取り組む態度	c

児童の学習意欲を高める パフォーマンステストの実施【宇城市当尾小】



家庭学習や
パフォーマンス
テストの評価を
詳しく知りたい！

授業と家庭学習のサイクルから、パフォーマンステストへ

授業と家庭学習をリンクさせながら、授業では「音読できるように！話せるように！」、家庭学習では「書けるように！」を意図して指導する。パフォーマンステストの課題は生徒と共有し、特に、「話すこと」については、動画の記録を蓄積することで、生徒の達成状況を総括的に把握し評価する。

授業

パフォーマンステストの課題を生徒と共有

家庭学習

目指す
生徒の姿

教科書を音読できる生徒
言いたいことが英語で話せる生徒

目指す
生徒の姿

教科書を音読できる生徒
話せる英文が書ける生徒

【帯活動】音読できるようになるために！

- 家庭学習で出したワークの答え合わせは、英単語のみではなく、当該単語を含む英文全体を生徒が読み上げながら、全員で○付けする。（英文全体を読み上げることで、発音等の確認が可能）



【帯活動】話せるようになるために！

- クイックQ&A 即興的なやり取りをペアを替えながら行う。（既習表現を活用させるとともに、疑問詞を徹底して活用させるために、適宜中間指導の実施）
- picture describing 写真を見て即興で英文を考えて伝え合う。（毎時間繰り返し、パフォーマンステストとしてもALTに伝える場を定期的に設定することで、生徒の英語表現の積み上げへ）



【教科書の活用】（話せるようになるための基盤づくり） 自分の考えや気持ちを話せるようになるために！

- 単元を通して、自分の考えや気持ちを伝え合う場を設定する。
- その基盤として、教科書本文の音読を徹底する。（意味内容を十分理解した教科書本文を繰り返し音読することで、自己表現の際に使える英語表現の習得へ）
- ※授業で各ページ10回読むことを1年時から継続！
- ※焦点を絞った音読確認テストの実施！（例えば、th/llに注意して読む、強弱に注意して読む 等）

【音読指導の例】

自力で読む、ジェスチャーをつけて読む、ペアで交互に読む、デジタル教科書を活用して繰り返し読む、オーバーラッピング、シャドーイング 等



【帯活動とリンク】音読できるようになるために！

- ワークは解答するだけでなく、英文全体が読めることまでを宿題とすることで、英単語の活用場面も学習することにつながる。（読めない単語にはチェックを入れて、授業中に確認）
- ※聞いて分かる、読める、書ける、そして使えるまで！

【帯活動とリンク】書けるようになるために！

- 授業中にクイックQ&Aやpicture describingで言えるようになった英文を、writingマラソン（ワークシート）に書く。（正しく書くことが目的、10文書き溜めたらその都度提出）

【教科書の活用】（話せるようになるための基盤づくり） 自分の考えや気持ちを話せるようになるために！

- 登場人物を表す表現一覧（行動/気持ち）をもとに、単元終末の教科書のretellのページをretellingできるように練習しておく。（既習表現を活用して、retellingする時間を家庭学習に位置付け）
- 教科書本文の音読の徹底で、英語表現の習得につながる。
- ※家で各ページ25回読むことを、1年時から継続！
- （5つ★読み：5回読んで★を1つ教科書の上部に記録×5回）

【パフォーマンステスト】 ■3年間を見通した計画的な課題の設定
※特に、「話すこと」のパフォーマンステストの状況は、動画で蓄積
⇒生徒はいつでも振り返ることができるため、自身の学びにつながる！
⇒教師は生徒の達成状況を総括的に把握することができる！

授業や家庭学習で培った力をパフォーマンステストで発揮できるように

達成状況の丁寧な見取り



令和4年度 宇土市立網田中学校

授業と家庭学習をリンクさせながら、授業では「音読できるように！話せるように！」、家庭学習では「書けるように！」を意図して指導する。パフォーマンステストの課題は生徒と共有し、特に、「話すこと」については、動画の記録を蓄積することで、生徒の達成状況を総括的に把握し評価する。

授業

パフォーマンステストの課題を生徒と共有

家庭学習

目指す
生徒の姿

教科書を音読できる生徒
言いたいことが英語で話せる生徒

【帯活動】音読できるようになるために！

- 家庭学習で出したワークの答え合わせは、英単語のみではなく、当該単語を含む英文全体を生徒が読み上げながら、全員で○付けする。
(英文全体を読み上げることで、発音等の確認が可能)



【帯活動】話せるようになるために！

- クイックQ&A 即興的なやり取りをペアを替えながら行う。
(既習表現を活用させるとともに、疑問詞を徹底して活用させるために、適宜中間指導の実施)
- picture describing 写真を見て即興で英文を考えて伝え合う。
(毎時間繰り返し、パフォーマンステストとしてもALTに伝える場を定期的に設定することで、生徒の英語表現の積み上げへ)

【教科書の活用】(話せるようになるための基盤づくり)
自分の考えや気持ちを話せるようになるために！

- 単元を通して、自分の考えや気持ちを伝え合う場を設定する。
- その基盤として、教科書本文の音読を徹底する。
(意味内容を十分理解した教科書本文を繰り返し音読することで、自己表現する際に使える英語表現の習得へ)
- ※授業で各ページ10回読むことを1年時から継続！
- ※焦点を絞った音読確認テストの実施！
(例えば、th/lに注意して読む、強弱に注意して読む 等)

【音読指導の例】

自力で読む、ジェスチャーをつけて読む、ペアで交互に読む、デジタル教科書を活用して繰り返し読む、オーバーラッピング、シャドーイング 等



達成状況の丁寧な見取り

目指す
生徒の姿

教科書を音読できる生徒
話せる英文が書ける生徒

【帯活動とリンク】音読できるようになるために！

- ワークは解答するだけでなく、英文全体が読めることまでを宿題とすることで、英単語の活用場面も学習することにつながる。
(読めない単語にはチェックを入れて、授業中に確認)
※聞いて分かる、読める、書ける、そして使えるまで！

【帯活動とリンク】書けるようになるために！

- 授業中にクイックQ&Aやpicture describingで言えるようになった英文を、writingマラソン(ワークシート)に書く。
(正しく書くことが目的、10文書き溜めたらその都度提出)

【教科書の活用】(話せるようになるための基盤づくり)
自分の考えや気持ちを話せるようになるために！

- 登場人物を表す表現一覧(行動/気持ち)をもとに、単元終末の教科書のretellのページをretellingできるように練習しておく。
(既習表現を活用して、retellingする時間を家庭学習に位置付け)
- 教科書本文の音読の徹底で、英語表現の習得につながる。
※家で各ページ25回読むことを、1年時から継続！
(5つ★読み：5回読んで★を1つ教科書の上部に記録×5回)

【パフォーマンステスト】 ■3年間を見通した計画的な課題の設定
※特に、「話すこと」のパフォーマンステストの状況は、動画で蓄積
⇒生徒はいつでも振り返ることができるため、自身の学びにつながる！
⇒教師は生徒の達成状況を総括的に把握することができる！

授業や家庭学習で培った力をパフォーマンステストで発揮できるように

令和4年度 宇土市立網田中学校

義務教育課英語教育推進室HP



本文へ AA 文字の大きさ・色の変更 音声読み上げ Foreign Language マイページ 検索

防災・暮らし・環境

健康・福祉・子育て

観光・しごと・産業

学び・文化・国際

まちづくり・社会基盤

県の紹介・計画・入札

現在地 ホーム > 英語教育推進室

足あと 英語教育推進室 ✕

英語教育推進室



English Education
Promotion Office

先生向け

英語教育推進室

印刷 文字を大きくして印刷 ページ番号 : 0055731 更新日 : 2020年10月27日更新

新着情報

> RSS > 一覧へ



2021年8月16日更新
小学校英語教育通信第14号



2021年8月16日更新
小学校英語教育通信第13号【小中高連携(1)】



2021年8月11日更新



中学校の外国語教育はこう変わる！②

「言語活動を通して、言語材料を学ぶ」

【文部科学省作成You Tube】



Small Talkに
ついて知りたい



令和5年度 全学調(書くこと)の問題から① 【中3】

(出題の趣旨)①未来表現の肯定文を正確に書くことができるかどうか

②「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現を正確に書くことができるかどうか

9

(1) 次の①、②について、例を参考にしながら、必要があれば()内の語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、それぞれ会話が成り立つように英文を完成させなさい。

(例) <友達同士の会話>

A : I called you at eight last night.

B : Oh, sorry. I (do) my homework then.

[答え] was doing

① <先生と生徒の会話>

A : Do you have any plans for summer vacation?

B : Yes. I (visit) my uncle in London.
I can't wait!

A : Wow, that's nice!

② <友達同士の会話>

A : Oh, you have a new watch!

B : Yes, I got it yesterday.

A : (buy) the watch?

B : At a department store near the station.

令和5年度 全学調(書くこと)の問題から② 【中3】

(出題の趣旨)

日常的な話題について事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができる

10 あなたの学校では、学校の英語版ウェブサイトを公開しています。あなたは、そのサイトに学校紹介文を掲載することになりました。学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それについて説明するまとまりのある文章を25語以上の英語で書きなさい。

※ 短縮形(I'mやdon'tなど)は1語と数え、符号(、や?など)は語数に含めません。

(例) No, I'm not. 【3語】

令和5年度 全学調(書くこと)の問題から②


【中3】

(出題の趣旨) 自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができかどうか

- 6 次の英文は、友達のデイビッド (David) があなたに送ったメールです。メールを読んで、デイビッドにおすすめのイベントとして最も適切なものを、右の1から4までの中から1つ選びなさい。

☐ ☐ ☒
Events on the Weekend
Date April 13, 2023 18:45
From David
Hello. How are you? I'm excited to stay at your house this weekend. I hear your town has some events on the weekend. I want to join one of them with you. Which event is the best? We both love sports, music, and cooking, right? Let's choose from among them. I will arrive on Saturday afternoon. I have to leave before 4 p.m. on Sunday because I will have dinner with my family. I'm looking forward to seeing you soon.
↶

1 **Rugby Game**



Let's watch together!

Date & Time
Saturday, April 15
9:30 a.m. - 11:30 a.m.

Place
Midori Park

2 **Flower Market**




You can buy beautiful flowers!

Date & Time
Saturday, April 15
9:00 a.m. - 4:00 p.m.

Place
Hikari Garden

3 **City Orchestra**



You can enjoy a wonderful performance!

Date & Time
Sunday, April 16
1:00 p.m. - 3:00 p.m.

Place
Tsubomi Hall

4 **"Cook & Eat"**



Let's enjoy cooking and eating!

Date & Time
Sunday, April 16
4:00 p.m. - 7:00 p.m.

Place
Cooking Room "Wakaba"

令和4年度 県学調(書くこと)の問題から②【現中3】

対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(How about ~ing?を使って相手に提案する)

10

次の(1)と(2)の対話が成り立つように、それぞれ()に入る適切な英文を3語以上の1文で書きなさい。

28/29

(1) 〈町で〉

Ken: I'm going to see this movie.

Bob: Oh, I want to see it, too. ()?

Ken: Sure. When are you free?

Bob: Next Sunday.

(2) 〈学校で〉

Nancy: I can't find my bag.

Yuito: Wait. Is this yours?

Nancy: Oh, that's mine. ()?

Yuito: Under the table.

班別協議

- ①全学調・県学調を活用した評価問題
(定期テスト・単元テスト・小テスト)
を作成してみましょう。
- ②評価問題を活用した授業を本日の授業
や省察シートなどを参考にして考えて
みましょう。

子供たちが英語が「好き」「わかる」「できた」と感じるわくわくするような授業になるのか省察シートも参考に考えてみましょう。

※言語活動は充実していますか？

※基礎基本の徹底のためにできることは？



①評価問題(案)

1)出題の趣旨()

2) 出題範囲

例: 中3 Unit3
“Animals on
the Red List”

3) 評価問題

〈ALTと
生徒の会話〉
A:Have you . . .
B:Yes.()



②評価問題を活用した授業(案)～指導と評価の一体化～

教科書のページ	例) Unit3: Animals on the Red List	
評価領域	話すこと (発表)	
単元を通した課題 (「〇〇のために」目的を必ず書きましょう)	もっと日本のことを知ってもらうために、〇〇〇・・・	
主な言語活動	①思ったことを伝える練習をする ②相手にしてほしいことを伝える ③〇〇	
基礎・基本の充実のために	単元を通して何度もペアで〇〇	

～本日のめあて～

英語が

「好き」「わかる」「できた」

と児童生徒が実感できるための

具体的な授業づくり

について学ぶことができる



～本日のまとめ～

わかったこと

明日から
取り組みたいこと
(本年度
取り組むこと：
「英語取組シート
との整合性も図り
書いてみましょ
う)



英語授業づくりプロジェクト（管内等研修）

○第2回の管内等研修で班別協議の際に使用します。

○完成させてご持参ください

【第1回管内等研修】

学校名	作成者
-----	-----

課題

本年度の取組

【第2回管内等研修】

学校名	作成者
-----	-----

第1回管内等研修後の取組紹介（写真等も掲載可）

県立教育センター
北村 美記 指導主事

英語・日本語教育推進室
太田 篤士 指導主事

まとめ

菊池教育事務所

工藤 竜一 主幹兼指導課長